

TAC税理士講座

2016年合格目標

GW集中ゼミ

簿記論 財務諸表論

ゴールデンウィーク

第66回試験対策 簿記論

試験委員対策&頻出論点分析ゼミ

第66回試験対策 財務諸表論

理論編:出題予想&個別基準対策ゼミ/計算編:本試験計算必須論点ゼミ

ゴールデンウィークは
苦手を得意にする!!

全国
開催 2016.4.29[金]~5.5[木]

大好評「Studyカウンセリング」新宿・八重洲・名古屋・梅田で実施!

独学・他のスクール生の方も安心

入会金不要!

TACが初めてでも、当講座は受講料のみでOK

受講料割引!

本科生・バック生は受講料割引
(Webフォロー除く)

●こんな方にオススメです！

「苦手論点を克服したい方」

他の受講生に負けない答案作成のためには出題可能性が高い論点で苦手項目を作らないことが重要です。頻出論点の知識及び解法テクニックをしっかり身につけましょう！

「本試験までの具体的な学習イメージをつけたい方」

当ゼミでは、実際の本試験問題を題材にすることから、本試験のレベルを体験できます。本試験までにどのような学習が必要か把握して直前期の学習をスタートできます。

「会計基準の規定や考え方を身につけたい方」

理論問題の多くは個別基準から出題されます。当ゼミでは、日頃なかなか手が回らない会計基準の中で、特に本試験に出題される可能性が高い理論に絞って、その内容を確認していきます。(財表・理論編)

●講義内容 GW集中ゼミ専用レジュメを使用します。

講義

簿記論「試験委員対策&頻出論点分析ゼミ」

(全1回 180分)

■教室講座 ■Web 通信講座

学習 テーマ

- 有価証券
- 外貨建有価証券
- 為替予約



収録担当講師：松井啓太

当ゼミでは、過去問を活用して本試験対策を行います。過去の出題状況を把握することで、本試験の難易度、ボリュームや出題パターンを押さえることができます。また、出題頻度が高く、受験生が苦手としがちな論点を取扱いますので、この機会に苦手意識を払拭し、得点の土台を築いていけるようにしましょう。

松井講師からのメッセージ

「有価証券」「外貨建取引」の出題頻度は高く、かつ、本試験では得点していかなければならないことが多い論点です。当ゼミで理解を深めるとともに実践力を養い、ライバルに差をつけていきましょう！

講義

財務諸表論-理論編「出題予想&個別基準対策ゼミ」

(全1回 180分)

■教室講座 ■Web 通信講座

学習 テーマ

- 棚卸資産の評価に関する会計基準
- 工事契約に関する会計基準
- 退職給付に関する会計基準



収録担当講師：内田俊弘

本試験の理論問題では、個別の会計基準をベースとした問題が数多く出題されています。このような問題では、個別基準に関わる知識量が合否を大きく左右します。当ゼミでは、過去の本試験問題や予想問題及び個別基準の規定を確認していきます。個別基準の内容や考え方を理解することで、知識及び理解力の向上を図ります。

内田講師からのメッセージ

本ゼミでは、本試験予想問題を題材に、個別基準の規定を確認していきますので、「どう問われるのか?」、「どういった流れで出題されるのか?」といった具体的なイメージを掴みながら確認することができます。会計基準の内容を、皆さんに理解してもらえように丁寧に説明していきますので、是非参加してください！

講義

財務諸表論-計算編「本試験計算必須論点ゼミ」

(全1回 180分)

■教室講座 ■Web 通信講座

学習 テーマ

- 現金預金 ■金銭債権
- 有価証券 ■棚卸資産
- 有形固定資産等
- 退職給付会計等



収録担当講師：的場宏大

財務諸表論の計算問題は、毎年決まった論点が出題される傾向にあり、対策が立てやすく、比較的高得点を取ることが可能です。本試験の計算問題で合格点を確保するためには、毎年出題される論点を把握し、それを確実に解答できる力を身につけなくてはなりません。当ゼミでは、必須論点を取り上げ、問題を解きながら解法テクニックを確認していきます。

的場講師からのメッセージ

本試験の計算問題は理論に比べ、決まった一定の論点しか出題されません。従って、しっかりと対策を立てることで、得点する力は確実に向上します。また、計算力に自信があると余裕をもった精神状態で本試験に挑めます。さらなる計算力を身につけ、ライバルを圧倒しましょう！

ココがポイント! 専用レジュメ一部公開!

簿記論(専用レジュメ)

第60回/本試験(第二問・問3)

以下の【資料】は、C社(会計期間7月1日～翌6月30日)が満期保有目的債券として保有するD社社債について、(1)利息法と(2)定額法それぞれによる場合の仕訳を示している。【資料】に基づき、空欄 ア ～ エ の金額を答えなさい(単位:万円)。
なお、空欄 * の勘定科目と金額については各自で推定しなさい。また、計算の過程で端数が生じる場合には、その都度、万円未満を四捨五入しなさい。

【資料】		(単位:万円)	
利 息 法		定 額 法	
平成20年7月1日 D社が新規発行した社債の購入日			
(借) 満期保有目的債券 ア		(借) 満期保有目的債券 *	
(貸) 現金 預金 *		(貸) 現金 預金 *	
平成20年12月31日 D社社債の第1回払日			
(借) 現金 預金 *		(借) 現金 預金 *	
(貸) 有価証券利息 *		(貸) 有価証券利息 300	
(借) 有価証券利息 イ			
(貸) *			
平成21年6月30日 D社社債の第2回払日(C社の決算日)			
(借) 現金 預金 *		(借) 現金 預金 *	
(貸) 有価証券利息 *		(貸) 有価証券利息 *	
(借) 有価証券利息 *		(借) 有価証券利息 *	
(貸) *		(貸) *	200

ココがポイント!

- ①過去の本試験問題等を活用し、解答のポイントを紹介します。
- ②基本処理を土台とした問題を活用しているため、基礎力の確認はもちろんのこと、応用力も身につきます。
- ③資料形式による問題を解くことにより、実践力が身につきます。直前期に向けて実力アップができます。

ココがポイント!

過去の本試験問題や想定予想問題を確認することで、実際の問題の流れが具体的にイメージできます。

財務諸表論・理論編(専用レジュメ)

<TAC>無断複写・複製を禁じます(税16)

問題にチャレンジ!

問題1<第62回本試験問題>

次の表は、A不動産株式会社の計算書類(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)に属する個別注記表(一部)である。この注記内容に関する以下の問に答えなさい。

個別注記表(一部)

①に係る事項に関する注記

● ② 資産の評価基準および評価方法

販売用不動産は、個別法に基づく原価法によっております。

(ロ)

1 下線部(ロ)について販売用不動産に対して個別法が適用される理論的根拠を説明しなさい。

問題2<本試験想定予想問題>

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(以下「基準」という。)に関連した以下の問に答えなさい。

問1 低価基準に関連した次の文章に係る下記の各問に答えなさい。

取得原価基準の本質を名目の イ で据え置くことにあるという考え方に基づくのであれば低価基準は取得原価基準の例外と位置づけられ、ロ の見地から有用であるため認められていた。

一方、取得原価基準の本質を将来の ハ を生み出すという意味において有用な原価、すな

財務諸表論・理論編(専用レジュメ)

4 通常の販売目的で保有する棚卸資産の評価基準

【会計基準】

7. 通常の販売目的(販売するための製造目的を含む。)で保有する棚卸資産は、取得原価をもって貸借対照表価額とし、期末における正味売却価額が取得原価よりも下落している場合には、当該正味売却価額をもって貸借対照表価額とする。この場合において、取得原価と当該正味売却価額との差額は当期の費用として処理する。

企業会計原則において原価法が原則的方法、低価法が例外的方法と位置付けられてきた理由

【結論の背景】

<基本論点><第59回本試験出題>

評価及び評価差額の取扱い

通常の販売目的(販売するための製造目的を含む。)で保有する棚卸資産は、取得原価をもって貸借対照表価額とし、期末における正味売却価額が取得原価よりも下落している場合には、当該正味売却価額をもって貸借対照表価額とする。この場合において、取得原価と当該正味売却価額との差額は当期の費用として処理する。

35. 我が国において、これまで棚卸資産の評価基準が原則として原価法とされてきたのは、棚卸資産の原価を当期の実現収益に対応させることにより、適正な期間損益計算を行うことができると考えられてきたためといわれている。すなわち、当期の損益が、期末時価の変動、又は将来の販売時点に確定する損益によって歪められていた。このため、原価法が原則的

ココがポイント!

【会計基準】と【結論の背景】を比較しながら解説していきます。出題可能性の高い会計基準についての知識を充実させるとともに、理解を深めることができます。

ココがポイント!

規定の趣旨や考え方を確認した上で、基本論点や応用論点を要約・整理しながら再確認していきます。

実施日程

簿記論「試験委員対策&頻出論点分析ゼミ」全1回

コース・科目No. 1699-01

教室講座

校舎	札幌	仙台	新宿	八重洲	名古屋	梅田		広島	福岡
クラスNo.	K1	J1	G1	F1	41	6H	66	NH	76
開講日	4/29(祝・金)	5/3(祝・火)	5/3(祝・火)	5/4(祝・水)	4/29(祝・金)	4/30(土)	5/5(祝・木)	4/30(土)	4/29(祝・金)
時間	10:00~13:00	10:30~13:30	10:00~13:00	10:00~13:00	10:00~13:00	10:00~13:00	14:00~17:00	10:00~13:00	14:00~17:00
講師	日吉	佐藤	瀬戸川	松井	牧野	杉本	徳重	中吉	永田

Web通信講座・Webフォロー

クラスNo.	Web通信 W1 Webフォロー W2
教材発送日 ※Web通信のみ	4/22(金)より 一括発送
配信開始日	4/28(木)
講師	松井

財務諸表論-理論編「出題予想&個別基準対策ゼミ」全1回

コース・科目No. 1699-02

教室講座

校舎	新宿	八重洲	名古屋	梅田	広島
クラスNo.	G6	F1	4H	6M	NM
開講日	5/3(祝・火)	4/29(祝・金)	4/30(土)	5/1(日)	5/1(日)
時間	14:00~17:00	10:00~13:00	10:00~13:00	10:00~13:00	10:00~13:00
講師	小室	渡辺(俊)	山本(八)	近藤	片山

Web通信講座・Webフォロー

クラスNo.	Web通信 W1 Webフォロー W2
教材発送日 ※Web通信のみ	4/22(金)より 一括発送
配信開始日	4/28(木)
講師	内田(俊)

財務諸表論-計算編「本試験計算必須論点ゼミ」全1回

コース・科目No. 1699-22

教室講座

校舎	新宿	八重洲	名古屋	梅田	広島
クラスNo.	GH	F6	4L	6P	NP
開講日	4/30(土)	5/4(祝・水)	4/30(土)	5/1(日)	5/1(日)
時間	10:00~13:00	14:00~17:00	14:00~17:00	14:00~17:00	14:00~17:00
講師	渡辺(俊)	大久保	山本(八)	近藤	片山

Web通信講座・Webフォロー

クラスNo.	Web通信 W1 Webフォロー W2
教材発送日 ※Web通信のみ	4/22(金)より 一括発送
配信開始日	4/28(木)
講師	的場



Web 通信講座・Web フォローなら
自宅でも受講可能!!

受講料 当コースは入会金不要

大好評! Webフォロー各¥1,000(8%税込)

コース名	コース・科目No.	クラスNo.	受講料(教材費・8%税込)
簿記論 「試験委員対策&頻出論点分析ゼミ」	1699-01	クラスNo.は 上記各校舎の 「クラスNo.」にて ご確認ください。	¥4,100
財務諸表論-理論編 「出題予想&個別基準対策ゼミ」	1699-02	クラスNo.は 上記各校舎の 「クラスNo.」にて ご確認ください。	¥4,100
財務諸表論-計算編 「本試験計算必須論点ゼミ」	1699-22	クラスNo.は 上記各校舎の 「クラスNo.」にて ご確認ください。	¥4,100
簿記論 「試験委員対策&頻出論点分析ゼミ」 Webフォロー	1699-01	W2	¥1,000
財務諸表論-理論編 「出題予想&個別基準対策ゼミ」 Webフォロー	1699-02	W2	¥1,000
財務諸表論-計算編 「本試験計算必須論点ゼミ」 Webフォロー	1699-22	W2	¥1,000

受講料大幅割引

現在下記受講生の方

本科生 → **50%OFF**
パックス生 → **20%OFF**

※ Web フォロー除く

Web通信講座はe受付でお申し込みができますので、こちらをクリックしてください!

【無料】Studyカウンセリング 4.29[金]~5.5[木]

【対象者】2016年目標該当科目受講生
(GW集中ゼミ生含む)

Web予約制
1名20分間

「学習が思うように進まない…」と悩んでいる方へ

Study カウンセリングでは、多くの受講生を合格に導いてきた TAC 講師陣が、直前期に向けて受験生ひとりひとりに適切なアドバイスを行っていきます。GW 集中ゼミをお申込みの方なら、独学で学習されている方や他のスクールに通われている方も利用できます。学習上の不安の解消に是非お役立てください!

校舎	新宿	八重洲	名古屋	梅田
簿記論	5/3(祝・火) 14:00~17:00 坂根	5/4(祝・水) 14:00~17:00 松井	4/29(祝・金) 14:00~16:00 牧野	4/30(土) 14:00~17:00 杉本
財務諸表論	4/30(土) 14:00~17:00 渡辺(俊)	—	4/30(土) 18:00~20:00 山本(八)	5/5(祝・木) 14:00~17:00 谷(知)
	5/3(祝・火) 10:00~13:00 小室			

ご予約の手順

4/4(月)13時より予約受付開始!

①TAC WEB SCHOOLマイページ登録
(登録済の方は不要)

TACマイページ **検索**

②TAC WEB SCHOOLマイページへ
ログイン

③予約画面に進み、ご予約。

④当日、相談開始時間までに

【新宿・八重洲】実施教室へお越しください。

【名古屋】受付へお越しください。

【梅田】講師室へお越しください。

お申込み方法

下記のお申込みに関する注意事項を必ずお読みください。

TAC受付窓口で お申込みの場合

講座申込書にご記入の上、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。
①現金でのお支払い
②クレジットカードでのお支払い(VISA、MasterCard、AMERICAN EXPRESS、JCB)
※翌月一括ボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。
※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。
※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。
③デビットカードでのお支払い
※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。
※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。
④TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い(30,000円以上のお申込み)
※TACの教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。

インターネットで お申込みの場合



http://ec.tac-school.co.jp/

申込可能な商品は限られます(Web通信講座・通常受講料のみ)のでTAC e受付サイトにてご確認ください。

※支払は、クレジットカード・ジャパンネット銀行リンク決済・コンビニ支払(セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・セイコーマート)・銀行振込となります。
※銀行振込、コンビニ支払でのご利用は申込締切日の8日前までとなります。

郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込

(口座名) TAC(株)
(振込先) みずほ銀行 / 神田支店
普通預金 2142263
※振込は、ATMをご利用ください。早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替

(口座番号) 00140-4-74476
(名称) TAC株式会社
※郵便局備え付けの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金を確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。) ③2点を同封しTAC申込手続係へ送付

TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区三崎町3-2-18

★お振込控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込み手続き、教材の発送等が遅れます。
※振込手数料はお客様ご負担となります。 ※TACは原則として前払いとなります。(一部代引き除く)

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送

学習スタート

お申込みに関する注意事項

お申込みの際に

- 当コースの受講申込期限は2016年7月4日(月)までとなります。●当コースは大学生協等代理店でのお申込みはできません。
- 株主優待割引のご利用は可能です。
- Web通信講座・Webフォローをお申込みの際は、動作環境の詳細及びご利用になるパソコン・スマートフォン・タブレット端末での動作を事前にTAC WEB SCHOOLページ(http://portal.tac-school.co.jp/)にてご確認ください。スマホ・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた(データ)通信量以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約400MB/2時間半」となります。また、「高速再生機能」は、Windows Vista、7、8、8.1、10(デスクトップモード)の各OS環境で、かつInternet Explorer9以降からの視聴の場合のみご利用いただけます。その他OSおよびブラウザからの視聴では動作いたしません。
- e受付(インターネット)でのお申込みはWeb通信講座のみとなります。

ご受講に際して

- 教室講座を欠席された場合、Webフォロー(有料:¥1,000)をご利用いただくことができます。教材については、教室講座実施校舎の受付にてご請求ください。
- 教室講座はクラス振替出席フォローの利用が可能です(定員クラスを除く)。
- 個別DVD振替フォローはありません。●Web通信講座・Webフォローは、各配信開始日の0:00から視聴できます。また、視聴期限は、2016年本試験最終日までとなります。なお、i-supportは利用できません。
- 当コースはWebフォロー、音声DLフォローは標準装備ではありません。また、音声DLフォロー対象外です。

本科生・バック生の方へ 特典のご利用に際して

- Webフォローは割引対象外です。
- 現在、本科生の方は50%割引、バック生の方は20%割引でお申込みいただけます(本科生延長割引で受講中の方は、適用外となります)。
- 郵送でお申込みの場合、本科生・バック生の特典による割引の旨を申込書備考欄にご記入ください。
なお、e受付(インターネット)でお申込みの場合、割引申込はできませんのでご了承ください。

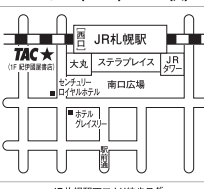
教室講座 実施校舎の ご案内

※お申込みはTAC各校舎で!

札幌校

〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地
sapporo 55 3F

☎ 011(242)4477(代)

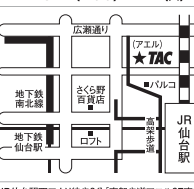


JR札幌駅西口より徒歩5分

仙台校

〒980-6125 仙台市青葉区中央1丁目3番1号
アエルビル9F

☎ 022(266)7222(代)

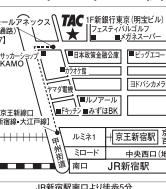


JR仙台駅西口より徒歩3分(高架歩道アエルビル2F直結)

新宿校

〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1
KPP八重洲ビル4F

☎ 03(5322)1040(代)



JR新宿駅南口より徒歩5分
地下通路(東武東上線有明駅)出口より徒歩1分

八重洲校

〒104-0031 中央区京橋1-10-7
KPP八重洲ビル4F

☎ 03(6228)8501(代)

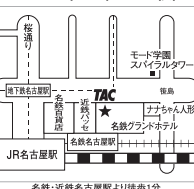


JR東横線中央口より徒歩5分 日本橋駅B1出口より徒歩3分
京橋駅B1出口より徒歩4分

名古屋校

〒450-0002 名古屋市中村区名駅1-2-4
名駅ハスタービル10F

☎ 052(586)3191(代)

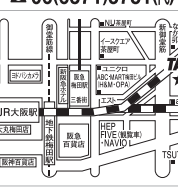


名鉄・近鉄名古屋駅より徒歩1分
JR名古屋駅小橋口より徒歩2分

梅田校

〒530-0015 大阪市北区中津西2-4-12
梅田セブンビル4F

☎ 06(6371)5781(代)

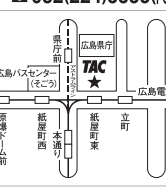


阪急・地下鉄御堂筋線梅田駅より徒歩6分・JR大阪駅より徒歩7分

広島校

〒730-0011 広島市中区基町11-10
名人ビル広島東区ビル4F

☎ 082(224)3355(代)



広島電鉄紙屋町駅電停の正面

福岡校

〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6
緑ビル4F

☎ 092(724)6161(代)



地下鉄天神駅東口改札より徒歩2分

これから始める相談ダイヤル

資格別質問メール

0120-443-411

TAC資格別

検索

受付時間 月～曜/9:30～19:00
土・日・祝/9:30～18:00

http://www.tac-school.co.jp/soudan02/

TAC各校舎でも受講相談随時受付中!

TAC申込規約

TACの講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくことになりますので、あらかじめ内容をよくお読みとなり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定める無いものについては、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット等の定めによるものとします。

- 【お申込みについて】
 - 受講料をお支払いいただく場合には、受付窓口での現金納入、デビットカード、クレジットカード、インターネット、銀行振込・郵便振替、大学生協等代理店、その他TAC指定の方法によりお取扱いいたします。
 - 銀行振込・郵便振替等でお申込みの場合、振込手数料はお客様のご負担となります。
 - 大学生協等代理店でお申込みの場合、「申込者控」を必ずお受取ください。取扱店舗によりお申込み方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございますので、詳しくは直接受付窓口にお問合せください。
 - 未成年者（20歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。
 - 【お申込みの締切について】

クラスによっては定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
 - 【受講料等について】
 - 講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
ア 講座開始日前の解約・返金について
(ア) 講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
(イ) 原則として、受講済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
(ウ) 入会金は初期登録手数料（注2）のため、返金の対象とはなりません。
(エ) お受取になった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金より控除いたします。
 - 講座開始日以後の解約・返金について
講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、お申し出ください。TAC所定の書類を提出いただいた時点をもって、お申し出があったものとみなし、受講料の預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更または解約・返金させていただきます。また、返金につきましては、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記ウの受講期間の最終日から一月前までといたします。
 - 上記イのお申し出により、解約・返金する場合の返金額は、受講済み受講料に受講期間（注3）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注4）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額を控除した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料としての未受講料相当額の20％に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合には、これに準じます。
(算式)
受講済み受講料×（受講期間－経過月数）／受講期間＝未受講料相当額
未受講料相当額＝未受講料相当額×20％（上限5万円）＝返金額
 - ア(ウ)に定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたします。
 - 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。
 - 講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）についてのお取扱い
ア 無料・割引講座をご利用されていない場合には、(1)アと同様にお取扱いさせていただきます。
イ ア以外の場合には、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記(1)ウを準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
- （注1）講座開始日
「通学メディア」
教室講座の場合は登録クラス開講日、個別DVD講座の場合は第1回講義視聴開始日
「通信メディア」
通信講座の場合はTACからの初回発送日
（注2）初期登録手数料
会員登録発行料1,000円、会員登録料4,000円、データベース維持料5,000円
（注3）受講期間
「通学メディア」
①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間（月数）といたします。
②個別DVD講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
「通信メディア」
③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間（月数）といたします。
「通学・通信メディア共通」
④ただし、パンフレット等で別に定めがある場合には、これに準じます。
⑤上記①、③または④に定める期間は、途中入学の場合も同様といたします。
（注4）経過月数
「通学メディア」
①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
②個別DVD講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
「通信メディア」
③通信講座は、発送予定表第1回発送日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
「通学・通信メディア共通」
④税理士講座の本科生・バック生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。
⑤上記①、③または④に定める月数は、途中入学の場合も同様といたします。
（注5）金額は全て消費税込みの金額といたします。
- 【教育ローンについて】

TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合、取扱金融機関の審査があります。審査の結果、ご希望に添い兼ねる場合もございます。これにより、お申込みを断念される場合は、その間の教育の出席およびテキスト等の使用につき、相当額をご負担していただきます。なお、TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合における解約については、TACへの解約お申し出とは別に、取扱金融機関にご自身でローン解約のお申し出を行っていただく必要があります。これによりローンキャンセル手数料相当分をご負担いただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 【閉講・クラス閉鎖について】

お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、

やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン手数料等）は返金の対象としません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。

- 【解約について】

万一、当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、3(1)ウの算式を準用いたします。
- 【講座運営について】
 - 地震・火災・停電等の災害が発生した場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。なお、当日出席の方のために、予定とおし講義を実施する場合もあります。
 - 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合もあります。
 - 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、3(1)ウの算式を準用いたします。
 - 前記(1)から(3)に掲げる事情により、休講や講義日程の変更等が生じた場合またはお客様が講義を欠席された場合には、振替受講やDVD視聴、インターネット受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 【インターネット受講システムについて】
 - TACが提供する各種インターネット受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりインターネット受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、視聴停止を含む厳正な措置をとらせていただきます。
 - インターネット受講システムを利用する際には、設備等の保守または地震、火災、停電、回線障害・接続障害等によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - インターネット受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねます。また、そのことを理由とするお申込みの取消はお受けできませんので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。
- 【教材発送について】

通信講座における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）が各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口でのお受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はおお客様ご指定の発送先ご住所とおお客様本人のお名前をあて先として発送いたします。発送後の状況によっては受講料以外に送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。
- 【会員証について】
 - 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
 - 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は出席分を含めて、日程表どおりに出席したものと扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
 - 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
 - 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。
- 【著作権について】
 - TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を取録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物 以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他知的財産権はTACまたは権利者に帰属しております。
 - TAC教材は、お客様ご自身が学習する目的以外に使用および複製することはできません。
 - TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。
 - 教室およびDVDルーム内において講義内容等を収録（録画・録音）することはできません。
 - 上記に違反した場合は、直ちに差止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、複製したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金を、使用者数（または複製した数量）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。
- 【教育訓練給付制度について】

制度の詳細および指定講座は、「TAC教育訓練給付制度（一般）パンフレット」、TACホームページ「教育訓練給付制度（一般）のご案内」をご確認ください。教育訓練給付金の受給資格の有無につきましてはTACでは判断せず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【本試験申込みについて】
 - 講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要です。試験申込み期間等は年度によって異なる場合があります。TACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
 - 本試験等の願書申込段階における受験資格の有無につきましてはTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【免責】
 - TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
 - お客様による講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備、誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
 - TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
- 【準拠法および合意管轄】
 - 当規約に関する準拠法は、すべて日本の法令が適用されるものとします。
 - お客様とTACとの間における一切の訴訟については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
- 【規約の変更】
 - 当規約は予告なく変更することがあります。
 - 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。
- 【施行日】

平成27年12月1日施行

TAC株式会社

個人情報のお取扱いについて

- 事業者の名称 TAC株式会社
- 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長
連絡先 cpo@tac-school.co.jp
- 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください（<http://www.tac-school.co.jp>）
お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に関し利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。
- 第三者提供について
お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください（<http://www.tac-school.co.jp>）
TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービ

- スを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携社と個人情報を共同利用させていただきます。
- 個人情報の取扱いの委託について
お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
- 情報の開示等について
個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。下記の窓口までご相談ください。
個人情報に関するお問合せ窓口 E-mail:privacy@tac-school.co.jp
- 個人情報提供の任意性について
TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない場合は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

1 私は、私の受講する講座案内および当申込書(P.5)に記載のある「TAC申込規約」と「個人情報のお取り扱いについて」を承知の上、TAC(株)の講座を申込みます。

署名	平成 年 月 日

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。
必ずご記入ください。

- 2** ☐ TACのご受講が初めての方⇒下記太枠内全てにご記入ください。
☐ TACをご受講されたことのある方⇒ご登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。
☐ Wセミナーをご受講されたことのある方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。

必須事項	TAC会員番号 ※TACのご受講が初めての方はご記入不要				受付記入欄 (新会員番号)															
	フリガナ						生年月日	3. 昭 年 月 日 4. 平												
	氏 名	姓	名		1. 男 2. 女															
現住所 ★ ※建物名・号棟・室番号 までご記入ください。	〒 □□□-□□□□		都 道 府 県		連絡可能な電話番号		()													
職 業 ★	会社員 ・ 自営業 ・ 主婦 ・ 学生 ・ 無職 ・ その他				出身校 ★		大学・専門学校 高校・()												学部	

3 Web通信講座をお申込みの方はご記入ください。 ※今回お申込み講座の受講期限までの送付先となります。

教材送付先	☐ 現住所と同じ (送付先住所の記入は不要です) ☐ 別の住所へ希望 (送付先住所を必ずご記入ください)		
送付先住所	〒 -	都 道 府 県	送付先電話番号 ()
※建物名・号楼・室番号までご記入ください。			

4 Web通信講座・Webフォローをお申込みの方は下記動作を確認の上、チェックしてください。

動作環境確認	☐ Web通信講座・Webフォロー TAC WEB SCHOOL無料体験にて、動作環境・視聴環境の確認 及び受講利用PC等での体験版講義の動作を確認しました。	※ご注意 動作環境が適合しない場合は、サポート対象外 となります。
--------	--	---

■クラスNo.欄	
教室講座	P.3の実施日程をご確認ください。
Web通信	W1
Webフォロー	W2

5 ご受講されるコースに○と、クラスNo.をご記入ください。

受講される コースに○	コース名	コース No.	科目 No.	クラスNo.	受講料(8%税込)
	簿記論 「試験委員対策&頻出論点分析ゼミ」	1699	01		¥4,100
	財務諸表論-理論編 「出題予想&個別基準対策ゼミ」	1699	02		¥4,100
	財務諸表論-計算編 「本試験計算必須論点ゼミ」	1699	22		¥4,100
	簿記論 「試験委員対策&頻出論点分析ゼミ」 Webフォロー	1699	01	W2	¥1,000
	財務諸表論-理論編「出題予想&個別基準対策ゼミ」 Webフォロー	1699	02	W2	¥1,000
	財務諸表論-計算編 「本試験計算必須論点ゼミ」 Webフォロー	1699	22	W2	¥1,000

※受講料には教材費・消費税が含まれています。

各種割引を適用される方は割引額をご記入ください。

▷ 本科生の方 ⇒ **50%OFF**
▷ パック生の方 ⇒ **20%OFF**

※Webフォロー除く

受講料計	①	
割引額	②	
入会金	③	0
合計金額	(①－②＋③)	

6 郵送申込みの方は、お支払方法に○をし、振込・振替控えを同封してください。

銀行振込	郵便振替
------	------

郵送でお申込みの場合、本科生・
バック生の特典による割引の旨を
下段「備考」にご記入ください。

■銀行振込【口座名】TAC(株)【振込先】みずほ銀行 神田支店 普通預金2142263
■郵便振替【口座番号】00140-4-74476【名称】TAC株式会社

※通常受講料にてお申込み後、割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

郵送申込みの場合は受講料をお振入の上、こちらの申込書とお振入控えを必ず同封して提出ください。お振入控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込みの手続、教材の発送等が遅れます。

受付記入欄	受付日	年 月 日	受付者	受付No.		—
	割引情報	☐ G先 ☐ 株優(61) ☐ ステップアップ(23) ☐ NEXT(11) ☐ その他()			確 認 欄	☐ 会員証 ☐ 身分証等 ☐ 受講履歴
	支払方法	☐ 振込(111)・振替(113) ☐ 代理店(01・03・71・73・その他) ☐ 教育ローン ☐ デビットカード ☐ クレジットカード(UC1回・UCボーナス・JCB1回・JCBボーナス) ☐ 現金(円)				
	備 考					

※郵送でお申込みの方は、折り線の位置で折ってください。 TAC株式会社 16/03月 (保管:7Y)